多彩な能力、イベントで発揮

友との絆深め、発表やスポーツを通して自己表現―。小中学校・高校を擁す学校法人駿台甲府学園（甲府市塩部２丁目、山﨑善久理事長）は、「愛情教育」を建学の精神に、児童・生徒のチャレンジング・スピリットを育んでいる。６月13、14日には駿高生が「駿高祭」を開いたほか、23日には駿中生による「駿中祭」を開催。駿小生は放課後のクラブ活動に励むなど、それぞれ学業以外でも全力投球。「やる時はやる駿台生」を合言葉に、今日も児童・生徒たちの挑戦が続く。

役になりきり、思い思いのパフォーマンスを披露した「駿高祭」。男装・女装の初企画も登場し、大いに盛り上がった２日間となった

仲間との「今」を大切に クラス対抗演技で団結

ほおを伝う汗、引き締まる表情、満面の笑みが広がる。駿台甲府高（酒井徹哉校長）の一大イベントである「駿高祭」初日、甲府・コラニー文化ホール（県民文化ホール）で行われたクラス対抗パフォーマンスでは、クラスメートが心を一つにして「やる時はやる」駿台スピリットを体現した。

テーマは「いつ駿台？ 今ずら！」。進学校でありながら、勉強だけに偏ることはない。「高校の友達は一生の友達になる」という言葉通り、目標に向かい、友とともに汗を流し、〝仲間と一緒にやり遂げる今〟を大切にしている。

絆深まる駿高祭

パフォーマンスでは、ダンスにカンフーを織り交ぜたり、海外のダンス系学園ドラマをアレンジしたりと工夫を凝らした。学園ラブストーリーを展開したクラスや、中には即興の歌と踊りで笑いを誘ったクラスもあった。

初舞台となった１年生は、中学時代にパフォーマンスを経験している駿中出身者クラスに学年トップを譲ったが、２位には駿中以外の中学校出身者のＡ組が入った。ルーム長の文珠川圭太さんは「コンサートが開かれる大舞台で演技できる学園祭はすごい！ 緊張が、そのうちに快感に変わりました」と笑顔で充実した時間を振り返った。

持ち時間は８分。水泳部が提案した「ウオーターボーイズ」を披露後、担任のアドバイスでさまざまな隊形に移動する見事な集団演技をやってのけ、高評価を得た。「高校の学園祭がこんなに盛り上がるとは思いませんでした。一層、クラスの絆が深まりました」と目を輝かせた。

一方、総合優勝を飾った３年Ｅ組で学園ラブストーリーのヒロインを演じた鈴木詩織さんは「高校最後の舞台と思うと、自然に力が入りました。言葉にできないほどうれしいです」と満面の笑みを見せた。準備段階で、予定していた内容がほかのクラスと重なっていることを知り軌道修正。バスケットボールを織り交ぜたストーリー展開に決めると、インターネットなどでバスケの動きを取り入れたダンスを徹底的に研究した。

放課後や土曜を含めてクラスが練習に費やした期間は約２週間。ダンスは、踊りの上手な仲間がコーチ役になって苦手な仲間へと伝えていった。本番では、クラス一丸となって本当の試合をしているような流れるダンスを披露し、勝利を手に入れた。ヒーロー役の溝部政仁さんは「ストーリーから振り付けまで考えてくれた女子のおかげです」と感謝。「勉強は〝小休止〟し、みんなでこのパフォーマンスに懸けました。まさに『やる時はやる駿台生』。これで受験勉強に打ち込めます」と達成感をステップに次の目標を見据えた。

裏方で支える先輩

今回は初めての企画もスタート。馬場玲門駿高祭実行委員長（２年）は「新しいイベントとして男装・女装コンテストを実施しました。最初に普段の写真と変装した写真を貼り出して投票し、最終日の閉祭式に登場する仕掛けにしました。変装してくれた先生もいて、とても盛り上がりました。恒例イベントになればうれしいですね」と期待する。

駿高祭の特徴はまだある。卒業生が照明係の手伝いに駆け付けることだ。２年前に生徒会長を務めた浅井祐花さん（早稲田大人間科学部２年）は「舞台の上で、成長した後輩たちを見ながら、私たちが高校生の時もこうやって先輩たちが支えてくれていたのだと実感しました。後輩には、今しかできないことを全力で頑張ってほしいですね」。浅井さんの１学年下で生徒会役員だった相沢英真さん（信州大教育学部１年）は「駿台の魅力は自由な校風。先生が生徒の自主性を支え、見守ってくれていることで成長できる。あらためてありがたさを実感しています」と話す。

酒井校長は「上位に入ったり、無難に終わったりしたからといって必ずしも『成功』したとは考えません。大切なのは、仲間と理解し合いながら目標に向かって結束し、祭りの後はいつしか日常に戻っていることです。全員が舞台のセンターに立てるわけではありません。役割分担と協力、努力こそが成功したという実感につながるのです。そんな体験を通し、生徒たちのさらなる人間性の成長へつなげていきたいと考えています」と話している。

「駿中祭」きょう開催！

協調と個性の融合を表現

振り付けを考える生徒たち

先輩たちのように、先輩たちを超えられるように―。駿台甲府中（河﨑哲郎校長）は23日、待ちに待った駿中祭を迎える。メーンとなるクラス対抗パフォーマンスでは、学年ごとに男女が心を合わせてダンスや劇を披露する。

テーマは「革命を起こせ！駿中生！ ～そして物語は伝説へ～」。駿中祭実行委員長の立澤心さん（３年）は「昨年は『伝説』が大きなテーマで、先輩たちの活躍は私たちの心に残りました。今度は私たちの活動が後輩たちの心に残るよう、そして卒業した先輩たちにうらやましいと思ってもらえるよう、革命的な駿中祭にしたいと思いました」と意気込む。

今年はプログラムを一部見直した。授業などで作った工作や書道、将来の目標などをつづった未来予想図などの作品を、親や祖父母など来場者にじっくり見てもらう時間を確保しようと、生徒有志の舞台発表を外した。

立澤さんは「家で学校のことをあまり話さない中学生も多いと思います。作品を通して子どもが何を思っているかを感じ取ってもらえたらうれしいです」と話す。

１年生にとっては初めての学園祭。大勢の前でダンスを披露するなどパフォーマンスに緊張気味の生徒がいる一方、「練習のかいあってだんだん楽しくなってきました」とやる気満々の生徒も。藤澤暢輝さん（１年）は「気持ちも高まっています。クラス一丸となって劇とダンスを成功させたいと思っています」と目を輝かせる。

河﨑校長は「結果も大切ですが、それよりもっと大切なのが過程です。中でもクラスパフォーマンスは、さまざまな葛藤を乗り越えてクラスのハーモニーができていきます。一方で忘れてならないのが『個』としての存在。集団の中で、自分をどう表現するか、自分らしくいられるか。集団の中の個の認識を大切に、協調と個性の融合も学んでほしいですね」と期待している。

初めてのパフォーマンスに向けて練習に励む１年生（写真上）。駿中祭で展示するため、生まれてから５歳刻みで写真などを入れながら、25歳までのライフプランを立てる３年生　＝いずれも駿台甲府中

元気養うクラブ活動

駿小 互いに励まし成長

駿台甲府小（石川博校長）では、６年前から放課後を使ったクラブ活動をスタート。一日の授業を終えた後も、子どもたちの元気な掛け声や楽器の音色が校内に響いている。

カリキュラム内のクラブ活動とは別に、サッカー、吹奏楽、野球、女子バレーボール部を創設。４年生以上の希望者を対象に週２回、練習に励んでいる。

野球部で練習に励む駿小生たち

野球部の秋山梨生（りき）さん（６年）は、県内の競泳大会平泳ぎで３位に入る実力を持つが、野球について「個人競技では味わえない、仲間と力を合わせるチーム競技の魅力を感じています」と話す。スポーツ少年団ではないため公式戦出場はないものの、「練習試合で頑張っています。仲間と声を掛け合いながらお互いを伸ばし合っています」と胸を張る。

吹奏楽部は本年度、他校との演奏会出場を目指すことになり、子どもたちの励みになっている。トロンボーン担当の小林大起（だいき）さん（５年）は「楽器の生の音色が心に響きます。みんなと合奏できるのが楽しいです」と笑顔を見せた。

演奏会を目指し、練習に余念がない吹奏楽部員　＝いずれも駿台甲府小

吹奏楽部部長で、サックスを奏でる甲光未由（みゆ）さん（６年）は「他校と合同での演奏会は緊張します。みんなと心を一つに合わせて頑張りたいです」と張り切って練習していた。

石川校長は「勉強は大切ですが、勉強以外でも何か打ち込めるものを持つよう呼び掛けています」と広い視野を持つことを薦める。「クラブ活動への加入率は毎年約80％に上っています。同級生や他学年の仲間と協力して成果を挙げたときの達成感は、授業ではなかなか得られないもので、子どもたちの心を成長させます」と話している。

〈企画・制作〉山梨日日新聞社広告局

高校普通科 ※会場は駿台甲府高 塩部キャンパス
6月30日（日） 10:00～ 14:00～
学校説明会 学校説明・校内案内・入試概要説明など
〈午前、午後同一内容〉〈中学生・保護者対象〉 ※個別相談も承ります。

高校美術デザイン科 ※会場は駿台甲府高今井キャンパス
7月15日（祝） 9:20～
オープンキャンパス ―中学生実技講習会―
〈中学生対象〉※事前申込制

中学校 ※会場は駿台甲府中
7月13日（土） 9:00～
学校説明会
〈小学6年生・保護者対象〉
※入試要項をお配りします。 ※個別相談も承ります。

小学校 ※会場は駿台甲府小
7月6日（土） 9:00～
公開授業
〈未就学児・保護者・祖父母・幼稚園や保育所関係者対象〉
※個別相談も承ります。

駿台甲府高等学校
普通科[塩部キャンパス]
〒400-0026 山梨県甲府市塩部2丁目8-1
TEL055-253-6211 FAX055-252-5395
http://www.sundai-kofu.ed.jp/
美術デザイン科[今井キャンパス]
〒400-0845 山梨県甲府市上今井町1279-2
TEL055-241-5311 FAX055-241-8304
http://www.sundai-kofu.ed.jp/bizyutsu/

駿台甲府中学校
〒400-0845 山梨県甲府市上今井町884-1
TEL055-243-5200 FAX055-243-5202
http://www.sundai-kofu.ed.jp/junior/

駿台甲府小学校
〒400-0845 山梨県甲府市上今井町884-1
TEL055-244-0411 FAX055-220-2838
http://www.sundai-kofu.ed.jp/elementary/